

Ⅱ. スタートカリキュラムについて

小学校への入学は、お子さんや保護者の皆様にとって、人生の大きな区切りとなるものです。きっと様々な不安をおもちのことと思います。私たちは、その不安をできる限り取り除いて、楽しい小学校生活がスタートできるようにしていきたいと考えています。

そこで、入学後の約1ヶ月は、スタートカリキュラムという形で、学年全体での活動を毎日行ったり、1学年担任が全クラスに関われる場を設けたりして、学年全体で子どもたちを指導・支援していきます。そして、新しい学びの場にゆっくりと慣れるようにしながら、一人ひとりの個性を把握し、指導に役立てたいと考えています。

令和5年度は、約1か月の間スタートカリキュラムの他に、地域の方や保護者の方(1年生を除く)に教育ボランティアとして教室に入っただき、1年生がスムーズに集団生活にとけ込むことができるように支援を行いました。その際には担任と教育ボランティアの方々と打ち合わせをして、全クラスとも同じ内容で指導しました。

「スタートカリキュラム」概要

1. 目的

子どもたちが、幼稚園・保育園から小学校の生活の変化に順調に適応し、茅ヶ崎台小学校の一員として、学習や生活をよりよく行うことができるように、入門期のカリキュラムの工夫を図る。

2. 指導計画の工夫（スタートカリキュラム）

- ・1校時目は、基本的な学校生活の仕方を身に付けるため、学級でゆったり過ごす。
- ・2校時目前半は、学年全体で「音楽」を行う。歌、手遊び歌、音楽に合わせて身体表現などを楽しむ。（1年教室前多目的ホールで）
- ・2校時目後半は、各教室で担任による読み聞かせを行う。
- ・給食当番や掃除当番の仕組みを全クラスとも共通の形で行う。
- ・スタートカリキュラムの期間は、全クラスともほぼ時間割を共通にする。

3. 教育ボランティア

- ・スタートカリキュラムでの指導中は、子どもの困り感に対応するため、地域の方や保護者の方(1年生を除く)に教育ボランティアとしてサポートをお願いする。
- ・控室に、その日一日の指導内容や、お願いしたいことなどを記入したプリントを用意し、ボランティアさんからも気付いた点を書いてもらえるようにする。

4. 他学年のサポート

- ・6年生による掃除・給食の補助を行う。
- ・なかよし学年（6年生）を活用してスポーツテストを行う。